取扱説明書

サン電子の商品を正しくご使用いただくために
取扱説明書をよくお読みください。

デジタル放送なら サン電子におまかせ!

SUN KT－５６６－１

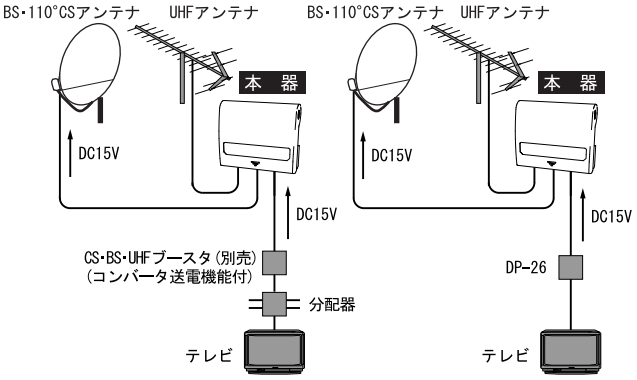
このたびはサン電子の商品をお買上げいただきましてまことにありがとうございました。

ホーム用屋外(内)型ＵＨＦプリアンプ

HB-U25MA（増幅部）
HB-U25MA-PS（増幅部＋電源部）

●使用例

■カスケード接続する場合　■１対１接続の場合



●特　長

■雑音指数１．２ｄＢ以下を実現した超ローノイズＵＨＦ増幅器です。
■アンテナ直下にテレビをつないでもブロックノイズが出るような、地上デジタル放送区域の端などの弱･微弱電界地域(３５～４５ｄＢμＶ)において有効です。
■ＣＳ･ＢＳ帯域の混合回路が内蔵されていますので、ＣＳ･ＢＳと混合して宅内に引き込みができます。
■防雨構造になっていますので、屋外のマストへ取付け可能です。
■適合マスト径はφ１６～φ４８．６mmに対応しています。

●標準規格

■増幅部(HB－U25MA)　屋外(内)用

周波数帯域 (MHz)	ＵＨＦ 470～770	ＣＳ･ＢＳ－ＩＦ 950～2610
標準利得 (dB)	２５	－３．５以下
適正入力レベル (dBμ)	３５～６５(デジタル)	－
定格出力 (dBμ)	９０(アナログ7波＋デジタル9波)	－
雑音指数 (dB)	１．２以下	－
入力インピーダンス (Ω)	７５(Ｆ形)	７５(Ｆ形)
出力インピーダンス (Ω)	７５(Ｆ形)	
ＶＳＷＲ	２．５以下	２．５以下
電源	ＤＣ９．５～１６．５Ｖ　３０ｍＡ　(出力端子より受電)	
電流通過	ＤＣ９．５～１６．５Ｖ　０．８Ａ以下 (出力端子→ＣＳ･ＢＳ入力端子)	
使用温度範囲 (℃)	－２０～＋５０	
寸法(mm)／質量(g)	84(H)×94(W)×47(D)／１８０	

■電源部(DP－26)　屋内用

周波数帯域 (MHz)	１０～７７０	７７０～２６１０
挿入損失 (dB)	１．０以下	１．５以下
入力インピーダンス (Ω)	７５(Ｆ形)　ＤＣ重畳端子	
出力インピーダンス (Ω)	７５(Ｆ形)	
ＶＳＷＲ	２．５以下	２．５以下
電源	ＡＣ１００Ｖ　(５０／６０Ｈｚ)	
消費電力 (W)	１０	
出力電圧・電流	ＤＣ１５Ｖ　最大０．５Ａ	
使用温度範囲 (℃)	－１０～＋４０	
寸法(mm)／質量(g)	96(H)×135(W)×４０(D)／２７０	

●使用上の注意

■各端子への接続は使用目的に応じ必ず確認してください。
■電源部は屋内専用ですが、押入や天井裏等の見えない場所や浴室、流し近く等の直接水のかかる所や湿気の多い場所には危険ですので設置しないでください。
■電源を接続してもパイロットランプが点灯しない場合は、下記営業所にお問い合わせください。

●付属品

Ｆ－５接栓(５Ｃ用リング付)…３個(５個：HB-U25MA-PS)　取扱説明書(保証書付)…１部　防水キャップ…３個
±丸木ネジ ３．１×１６…２本(HB-U25MA-PS)　安全上のご注意…１部　木ネジピッチ原寸図…１部(HB-U25MA-PS)

この商品は今後改良・性能向上のため、予告なく形状及び特性を変更することがあります。

保　証　書

サン電子商品をお買い上げいただきありがとうございます。本商品の品質に関しまして裏面の保証規定の通り保証いたします。本保証書の再発行はいたしませんのでお手許に大切に保管してください。

サン電子株式会社

本　社　〒160－0023　東京都新宿区西新宿４－３－１２
TEL 03(3374)0081(代) FAX 03(3376)8801
埼玉事業所　〒367－0111　埼玉県児玉郡美里町古郡６６７－２
TEL 0495(76)3681(代) FAX 0495(76)3688

営業所　東京･大阪･名古屋･福岡･広島･埼玉･横浜･千葉
多摩･仙台･仙北･仙南･神戸･小山･静岡･札幌･群馬

商品名	HB－U25MA／HB－U25MA－PS	
お客様	ご住所	〒
	ご芳名	
	電話	
お買い上げ年月日		年　月　日
保証期間	お買い上げ日より1年間	年　月　日迄

見　本

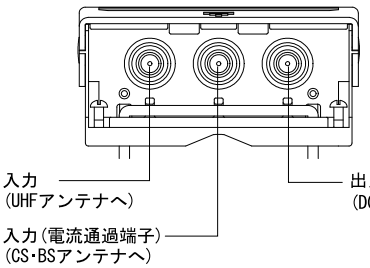
販売店
店名
住所　　印

電話　　(　　)

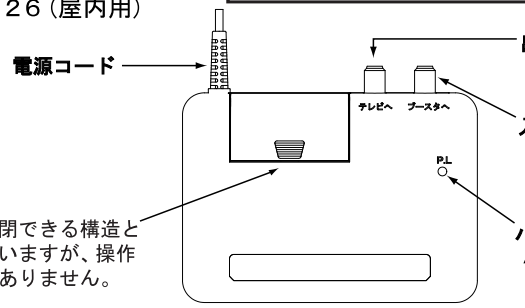
●各部の名称および取付方法

［各部の名称］

■HB−U25MA



■DP−26（屋内用）



蓋が開閉できる構造となっていますが、操作部等はありません。

出力端子（テレビへ）
テレビのアンテナ端子または分波器等へ接続します。

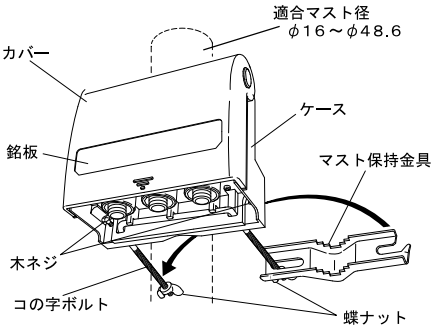
入力端子（ブースタへ）
ブースタの出力端子または電流通過型分配器等の端子へ接続します。
電源（DC15V 最大0.5A）が重畳されます。

パイロットランプ
AC100V入力時に緑色に点灯します。

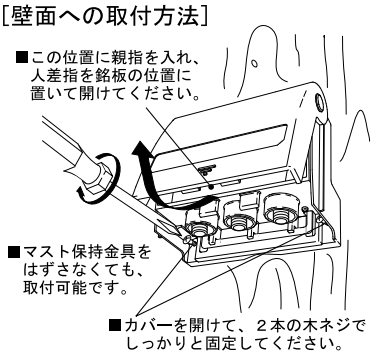
⚠ 注意
電源部にはスイッチがありません。ＡＣ１００Ｖコンセントを接続すると、ブースタ端子から電流が流れますので、配線終了後、電源を投入してください。

※マストまたは壁面に、ケース内付属木ネジを使用して取付けてください。

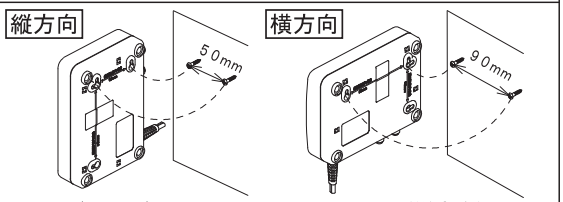
［マストへの取付方法］



［壁面への取付方法］



電源部を壁面に取り付ける場合



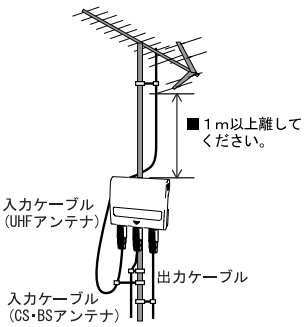
●木ネジはネジの中心から中心へ５０mm（縦方向）又は９０mm（横方向）の距離に取り付けてください。
●木ネジの頭と壁の間は２mm～３mmあけてください。
●２本のネジに電源部を引っ掛けてください。
●電源部は壁に掛けて使用するだけでなく、置いて使用する事もできます。

●ブースタは正しくお使いください

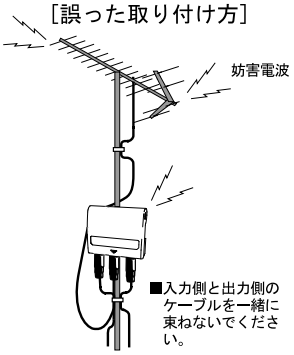
ブースタを正しく取り付けないと自分の家やご近所のテレビの写りが悪くなることがあります。

■入力端子･出力端子の配線は、取扱説明書にしたがい確実に行ってください。
■入力側と出力側のケーブルは、束ねたりブースタに巻きつけないでください。
■アンテナマストに取り付ける場合は、アンテナとブースタは１m以上離してください。
■本品を設置しても、デジタル放送受信機に表示される「アンテナレベル」や「受信レベル」の数値（指標）が変わらない場合や下がる場合がありますが、本品の不具合ではありません。「アンテナレベル」や「受信レベル」は、アンテナの方向調整を目的とした機能で、受信ＣＮ比の換算値を表しており、電波の強さを表すものではありません。

［正しい取り付け方］



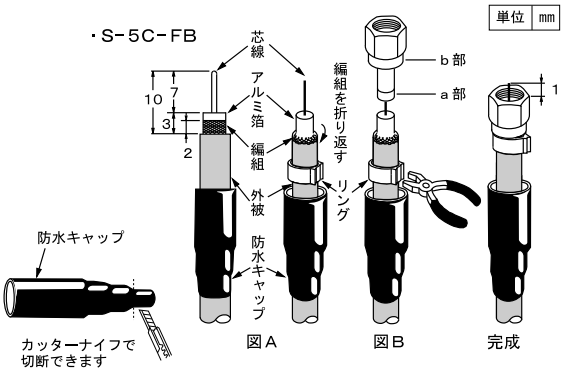
［誤った取り付け方］



●同軸ケーブルおよび防水キャップの加工方法（Ｆ形接栓の締付トルク：２Ｎ･m）

1. 防水キャップを同軸ケーブルの太さに合わせて切断し、同軸ケーブルを加工する前に同軸ケーブルに通します。
2. 同軸ケーブルを図Ａのように加工し、編組を折り返します。
3. リングを同軸ケーブルに通し、Ｆ形接栓のａ部をアルミ箔と編組の間に挿し込み回転させながら、ｂ部が、同軸ケーブルの外被に当たるまで押し込みます。さらに、同軸ケーブルが抜き取れないようにリングのツメ部を図Ｂのようにペンチ等ではさみ込み締付けます。
4. 最後に芯線をニッパー等で切断します。

※７C同軸ケーブルを使用の際は別途ピン付コネクタをご使用ください。
※Ｆ形接栓は使用同軸ケーブルにあったものをご使用ください。付属品としてF−５接栓が入っています。
※同軸ケーブル加工の際、芯線･編組に傷をつけますと断線の原因となりますからご注意ください。
※ＢＳ−ＩＦ帯およびＣＳ−ＩＦ帯を使用する際は、別途Ｃ１５形接栓をご使用ください。
※接栓を取り付けた同軸ケーブルの芯線は、曲がっていないかを確認し、曲げないように接続してください。



⚠ 注意
ペンチ・ニッパー等の使用の際には十分ご注意ください。
また、芯線が指等に突き刺さらないようにご注意ください。

保証規定

万一故障の際は現品をお買上店経由、最寄の当社営業所宛にお送りください。故障状況を故障内容欄に必ず記入してください。

次の原因による故障は保証いたしかねます。
1. 保証書の有効期間を経過している場合。
2. 火災、浸水、その他天災により故障が生じた場合。
3. 不慮の事故、使用上の誤りが原因である場合。
4. 当社以外で修理又は改造によって生じた故障。
5. 本保証書にお買上げ販売店の捺印および記入欄に記入のない場合。

上記に該当する場合はすべて有償修理となります。

故障内容	見　本